

令和2年2月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時	令和2年2月19日(水) 午後1時30分		
場 所	市庁本館3階 議会第2委員会室		
出席者	教育長	伊藤	博章
	教育委員	武輪	節子
	教育委員	大庭	文武
	教育委員	築瀬	眞知雄
	教育委員	油川	育子
事務局出席職員	教育部長	石亀	純悦
	教育部次長兼教育総務課長	橋本	淳一
	教育部次長	小笠原	徹
	博物館長	古里	淳
	学校教育課長	中村	雅臣
	教育指導課長	西山	康巳
	社会教育課長	館合	裕之
	是川縄文館副館長	小保内	裕之
	総合教育センター所長	竹花	和人
	こども支援センター所長	大坂	吉弘
	図書館長	田茂	隆一
	教育総務課参事	尾崎	紀子
	西地区給食センター所長	川口	晃司

開 会

(伊藤教育長)

定刻となりましたので、令和2年2月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、大庭委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等について説明いたします。

主な会議・行事等

(伊藤教育長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご質問などありましたらお願いします。

[質疑なし]

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議いたします。

はじめに、議案第4号「八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」事務局からの説明をお願いします。

議案第4号 八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

(中村学校教育課長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

それでは、議案第4号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

ご異議がありませんので、議案第4号を原案のとおり決定いたします。

次に、議案第5号「八戸市スクールタクシーの運行及び利用に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局からの説明をお願いします。

議案第5号 八戸市スクールタクシーの運行及び利用に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(中村学校教育課長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

(伊藤教育長)

それでは、議案第5号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

[異議なし]

ご異議がありませんので、議案第5号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。始めに「令和元年度学校教育実践功労表彰について」事務局からの説明をお願いいたします。

【令和元年度学校教育実践功労表彰について】

(竹花総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(伊藤教育長)

ただいまの報告につきまして、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

(築瀬委員)

表彰については、以前に研究部門で受賞した学校が、もう一度研究部門でも受賞できるといった細かい決まりはあるのでしょうか。

(竹花総合教育センター所長)

これまでも複数回受賞している学校がございます。例えば、今年度受賞しました島守中学校は、以前にも活動部門において、開校以来続いている虚空蔵山清掃が表彰されております。また、第一中学校においても、地域密着型教育について、以前に表彰を受けています。研究部門では、別のテーマで研究し成果があったと認められる場合、活動部門では、効果的な活動をしている場合には、皆さんから意見をいただきながら表彰することになります。

(築瀬委員)

ありがとうございます。以前に二校とも受賞されている記憶がありましたのでお聞きしました。学校にとっても、このような表彰は大変励みになると思いますので、各校においても、複数回の表彰に向けて取り組んでいただければと思います。

(伊藤教育長)

その他、ご質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

その他、事務局からの報告事項はありますか。

〔なし〕

事務局からは以上のようなようです。

最後に、その他ですが、委員の皆様方からなにかありますでしょうか。

(大庭委員)

スクールタクシーについてお聞きいたします。これまでのスクールタクシーは、是川小学校に通学する児童、新井田小学校に通学する児童に対して運行されてきましたが、保護者や地域からの声や反応等がありましたら、お聞かせいただければと思います。

(中村学校教育課長)

スクールタクシーの利用につきましては、保護者や子どもたちにとっても大変ありがたいという声を頂いております。特に要望という事はあげられておりません。以上です。

(伊藤教育長)

その他何かございませんでしょうか。

(築瀬委員)

先月の定例会で「郷土かるた」について質問をさせていただきましたが、今日の定例会までの間に「郷土かるた」に関する出来事が三点あったのでお話しさせていただきます。

一つ目は、3月8日の美保野小学校の閉校式典の中で、児童8人が1年間かけて作った「みほのかるた」の発表がありました。子どもたちが故郷に対して誇りをもって読んでいる姿を見て、非常に気持ちがこもっていることが伝わってきました。保護者や地域の方々も多くいらっしゃり、涙されている方も見受けられました。式典全体も素晴らしかったのですが、この「みほのかるた」を通して、地域への愛着や誇りというものが見られ、大変良かったと思います。他の学校でも、地域に根差した「郷土かるた」の作成、活用の取組が進められるといいなと感じました。

二つ目は、14日のニュースで拝見したのですが「種差景観かるた」の英語版についてです。国語の教科書にも「かるた」は取り上げられておりますが、外国語で作製された「かるた」は、これからの外国語活動の中でも使えるのかなと思います。そのような外国語活動の中でも日本の伝統文化に触れることで、さらに継承につながると感じました。

三つ目は、先日「はちのへ郷土かるた（令和版）」の原案を見せていただきました。絵札については、中学生や高校生が作っていることや、「かるた」の本体以外にも様々な工夫をするとのことをお聞きし、さらにその完成が楽しみだなと思っています。せっかく「はちのへ郷土かるた（令和版）」を作製するわけでは

から、各学校でもぜひ活用してほしいなと思っております。また、各学校のみならず、子ども会や青少年活動等で活用していくことで、地域密着型教育の推進にもつながると思いますので、この「かるた」については、大変期待しています。

(伊藤教育長)

その他、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

(武輪委員)

私から三点申し上げます。まず一点目は築瀬委員もお話しされた「かるた」についてでしたが、同じような内容をお話ししようと思っておりましたので、省略します。

二点目は「美保野小学校の閉校記念式典」についてです。私も出席させていただき大変感動いたしました。8人の児童が、「美保野」という地名に込められた思いを、出席された方々に伝えようという気持ちが非常に伝わってきて、とても心に残る式典だったと思います。8人の子どもたちは次のステップに向かって希望と夢も感じられましたので、町畑小学校やそれぞれ進学する中学校において温かく見守っていただければと思います。

三点目は「えんぶりの日」についてです。こちらは2年目の取組となりますが、やはり保護者の方からは会社を休みにくいといった声も聞こえてきております。教育委員会としての対応はこれからの検討課題かと思いますが、商工会議所や青年会議所、市連合PTAといった様々な団体と連携し、子どものためだけでなく、「えんぶりの日」が大人のためにもなるといいと思っています。保護者の方に趣旨をよく理解していただいて、この行事が実りあるものになっていくよう、継続して検証してほしいと思います。

えんぶり期間中に「はっち」に行きましたら、「今日はどこから来ましたか。」という掲示板がありました。八戸市の地区名や、海外ではアジアやヨーロッパなどの欄が設けてあり、女性の方は赤いシール、男性の方は青いシールを貼るというようなコーナーでした。シールを貼らなかった方も多くいると思いますが、地域によってかなりばらつきもあり、大変興味深く拝見していました。それぞれの地区にえんぶり組があるかないかも関係するかもしれませんが、身近に「えんぶり」を感じられない子どもたちもいるかと思うので、さらに「えんぶりの日」を広めていただきたいと思います。

また、他にも衣装の試着コーナーというものもありました。そちらでは、子どもたちがえんぶりの衣装に着替え、写真を撮ったりしていました。担当者の方は、昨年よりも子どもたちの利用が大変多いとおっしゃっておいりました。えんぶりを見るだけではなく、衣装を着たり、触れてみたりと体験することも大切だと思いますので、「はっち」や様々な団体と連携して盛り上げてほしいと思います。以上です。

(伊藤教育長)

その他、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

(油川委員)

新型コロナウイルスについてです。こちらについては様々なことを想定し対応されていることとは思いますが、八戸市内の児童生徒、また家族に感染者が出た場合の対応方法について、また学校でのいじめ問題につながらないように、危機管理マニュアルを今一度見直していただけたらと思います。不透明な部分も多

くて大変かとは思いますが、どうぞご準備の方をしていただけたらと思います。以上です。

(中村学校教育課長)

このことについては、国からの通知、保健所、県教委などの関係機関と連携を図りながら、感染症の予防対策について、随時学校に通知しているところでございます。様々な対策やいじめ問題についても合わせて通知をしておりました。毎日のように情報がきておりますので、学校に対しても情報提供を図ってまいりたいと思います。ありがとうございます。

(伊藤教育長)

その他、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

(大庭委員)

一点目は、油川委員からもありましたが、新型コロナウイルス感染症への対応についてです。今後、市内小・中学校の子どもたちに感染者が出てくることを想定し、情報収集してほしいと思います。特に懸念するのが、感染者が判明した地域において、関係者を差別している状況も出てきているようですので、そのようなことのないように対応をお願いします。

二つ目ですが、これも武輪委員さんと重なりますが「えんぶりの日」についてです。前回の定例会で「仕事休もつ化計画」のチラシを拝見し、大変いい取組であるとお話しました。今年度の「えんぶりの日」は平日であったことや天候も影響し、若干人出が減少したようですけれども、私が聞いている限りでは、子どもたちの参加や見学は多くなったのではないかとの話を伺っておりました。今後さらに子どもたちの参加が増え、やがては継承していくことへとつながってほしいと感じております。また、保護者も休むだけではなく、子どもと一緒にえんぶりを鑑賞する方策を進めて、「えんぶりの日」は子どもとの一緒に時間を過ごす日というふうにつまみえられていけば嬉しいなと思います。

最後に、私も武輪委員からありました「はっち」の企画を拝見しました。どこから来たのかを見ましたら、岩手県辺りも多かったのですが、意外に東京近郊、埼玉辺りからも結構来てくださっていました。実際に目にしまして、全国的にえんぶりを知ってもらえればいいなという感想を持ちました。また、衣装の試着コーナーを見た時には、子どもたちの並びの中に外国人の子どもさんもおりましたので、今後も幅広く発信していただければと思います。

(伊藤教育長)

その他、ご意見・ご質問などがありましたらお願いいたします。

[質疑なし]

閉 会

(伊藤教育長)

これをもちまして令和2年2月の教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後2時12分閉会)